

TOKAI

UNIVERSITY HOSPITAL



特集1

多くの人に助けられて、
成長しました！

私のTOKAI 看護成長記

特別大解剖！
看護師キャリア支援センター

ひとが
看護が
好き！

特集2

ルーキー時代の話、教えます。

新人看護師時代の1年間

特集3

さらなる高みをめざして

Professionalたちからの メッセージ



ひとが好き、看護が好き。

東海大学の建学の精神は「ヒューマニズムと科学の調和」。

この精神を看護の現場で実践しようとする

それは「愛の看護」に到達します。

どんなに医療技術が進歩しても、それだけでは

患者さんの体と心の痛みを癒すことはできません。

患者さんとそのご家族が今、直面している苦しみや不安を

深く理解して、それらを少しでも軽減するために何をすべきかを

真剣に考え、実際に手を差し伸べること。

そして、確かな知識や技術といつしよに、

あなたの心の温もりを一人ひとりの患者さんに贈ることが

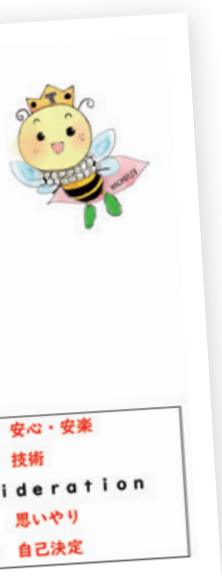
「愛の看護」の実践と言えるのです。

人間を深く愛する心と、看護という仕事への愛情と誇りを

HEARTFUL

温もりをあなたに

NURSING



CONTENTS

「目次」	
私のTOKAI看護成長記	04
東海大学医学部付属病院（伊勢原）	06
東海大学医学部付属八王子病院	08
教育支援体制	12
教育支援体制 看護師キャリア支援センター	14
MESSAGE from PROFESSIONALS	16
データで見る東海大学病院	18
付属2病院紹介	

胸に抱きながら、「愛の看護」を懸命に追求しようとする
 あなたの努力は、看護の対象となるたくさんの人々を
 癒すだけでなく、看護師としての存在感を確かなものにし、
 あなたの人間性をより高いステージへ導いてくれることでしょう。

東海大学医学部付属病院 看護部の理念「愛の看護」

実践の指針

ナースィングスピリッツ《5つの宣言》

TRUST
私たちは人の和と信頼を大切にします

OASIS
私たちは清潔な癒しの環境を提供します

KINDNESS
私たちは思いやりの心を大切にします

ART
私たちは確かな技術を提供します

INFORMATION
私たちは十分な説明を行います

TRUST
OASIS
KINDNESS
ART
INF
NURSING

ナースィングスピリッツ
in HACHIOJI

H: Heart
A: Art
C (hi): Cons
I: Identity

私たちは安心・安全な看護を提供します

私たちは確かな技術で安全な看護を提供します

私たちは人権を護り思いやりの心で接します

私たちは、患者・家族の自己決定を支援します

私のTOKAI

看護成長記

～看護師1年目を振り返って～

先輩や同期に

支えられ歩んできた、

看護師1年目。

2年目は、視野を広く、

冷静に対応できるように

学び続けていきたい。



NAME

吉井 美岬さん

AFFILIATION

7B病棟 (ICU)

2024年4月入職

※掲載内容は2025年5月時点の情報です。

「看護師さんになりたい！」
夢の実現に向かって

幼い頃から食物アレルギーで通院し、3歳くらいで入院したことがありました。入院中は両親がいなくて不安な私に、看護師さんは「何して、遊ぶのか?」「お風呂に入ろうか?」など、病院内にいることを忘れさせ、家にいるような言葉を常にかけてくれたことを、今でも鮮明に覚えています。あの時から「看護師になりたい」と思い続けてきました。

進路選択の際は、教育



先輩看護師とのカンファレンス

患者さんの状態は日々変化します。患者さんの状態を先輩看護師と共有して話し合い、最善の医療や看護を考え実践しています。

体制が明確で、専門・認定・特定行為看護師が多く、その先輩方の近くで看護観やケアを学べる東海大学医学部付属病院への入職を視野に入れた。本院への入職が

体制が明確で、専門・認定・特定行為看護師が多く、その先輩方の近くで看護観やケアを学べる東海大学医学部付属病院への入職を視野に入れた。本院への入職が

「不安なのは私だけじゃない」
同期と悩みを打ち明け、
支え合う

決まり、配属されたのはICUでした。医療ドラマで描かれる救急医療や救急看護に興味があったので、クリティカルな領域でしっかりと成長できるよう頑張ろうと決意しました。

入職後は定期的に研修があり、技術も知識も少しずつ身につけることができました。入職3カ月間は、先輩看護師のフォローで病棟での看護をひと通り実践し、7月からは独り立ちしました。いざという時にフォローしてくれた先輩がいない独り立ち後は、自分の行う看護に迷った時、今すぐ先輩に聞くべきか、後で報告すればよいのか、今すぐやること、後回しにし



吉井さんへのMESSAGE

プリセプター 佐藤 絢音さん

吉井さんは何事にも真面目に取り組み、頑張りが目に見え、心配することはありませんが、吸収力が早く、どんどん成長しているのが分かります。患者さんにとっても優しく、笑顔で接しているので、患者さんからも好印象をいただいています。2年目になり、後輩もできて、思いやりのある声かけをしているようで、とても頼もしく思っています。これからも、患者さんに共感的な姿勢で傾聴し、ていねいに分かりやすく説明する、過ごしやすい療養環境を整えるなど、吉井さんが掲げる思いやりのある看護を実現してほしいと願っています。



看護単位責任者 園川 雄二さん

チーム内での吉井さんの役割は、病棟看護師はもちろん、医師やコメディカルと連携して、安全で高度な医療や、患者さんやご家族に寄り添った看護を提供することです。吉井さんは性格が穏やかで、患者さんやご家族に「ていねい」に対応しており、自身の仕事に責任を持ちしっかりとやり遂げています。これからも自己研鑽に努め、看護師として成長し続けてください。そして医師・看護師・コメディカルと連携して、患者さんやご家族にとっての最善は何かを常に考え、実践し続けることのできる看護師になってほしいです。



てもよいことなどの判断がまったく分からず、不安だらけでした。とにかく後で先輩に聞けることはメモにまとめ、業務が終わった時に先輩に聞いたり、プリセプターの佐藤さんと勤務が一緒だったときに、皆さんはどうしているのかを聞いたりしていました。先輩方はどんなに忙しくても私の話に耳を傾け、慌ただしい時は「5分待てる？」と時間を調整して必ずフィードバックしてくださいました。特に佐藤さんには、業務のことから生活の困り事など、たくさん声をかけてくださり、安心して仕事に取り組みました。

この頃の研修で、知識や技術を学んだ後に、新人同士で悩みを共有し合う時間がありました。悩みを打ち明け合ってみると、みんな同じようなことで悩んでいることが分かり、「自分だけじゃないんだ」と心底ホッとしたことが印象的でした。今でも、他病棟の同期と院内で会った時は、励まし合い、あの時に生れた強い仲間意識は今も続いています。

心停止に遭遇。

無力な自分を打破するには、
ひたすら学ぶこと

入職して半年が経過したある日の朝、一般病棟からICUへ移ってきた受け持ち患者さんが急変し、

心停止に。病棟内でそのような場面を見かけることがあっても、自分の受け持ち患者さんの心停止に遭遇したのは初めてでした。何をしてよいか分からず、叫ぶことすらできませんでした。幸いにも、近くにいた認定や特定行為看護師の先輩方が、「救急カート持ってきて！」とすぐに指示を出し、処置をしてくださいました。この時の自分が、いかに無力かを痛感し、もつと勉強しなければと改めて考えさせられる出来事でした。

くれました。この出来事を決して忘れないように、繰り返し繰り返し、勉強を続けています。

支えてくれる先輩方の姿に、
いつか自分も、
そうなる！と決意

入職から約10カ月が経過した冬頃は、少しずつ業務に慣れ自分の中でルーティンをつくれるようになっていました。ただ冬は心臓、脳血管疾患の重症患者さんが増える時期で、ICUでも院内で発生した急変の受け入れや、術後患者を受け持つ機会が増え、一気に重症度が高くなります。1年目で一番大変な時期で、実際は眠れなくなるくらい疲れていたのですが、何とかなるだろうと思っていました。すると、佐藤さんが「大丈夫？」と声をかけてくれました。おそらく心身の異変に気づいてくれ、その時に初めて「一番つらいかもしれないです」と気持ちを吐き出せました。当時の教育担当者やたくさんの先輩方に

も支えられ、私も早く支える側になりたいと、強く思いました。今振り返ると、毎日が精一杯でしたが、重症度の高い患者さんを受け持つことで、新しい対応や学びを得られる貴重な機会でした。今後、真摯に業務に取り組み、たゆまず学び続けていきたいと思っています。1年目は正確に看護ができるようになることが目標で、自分のことだけで精いっぱいでした。2年目となった今は、周りをもつと見られるようになり、先輩たちのように自分から声をかけて、よりよい看護実践に取り組んでいくことを目標に頑張っていきたいと考えています。

リーダー看護師との 情報共有

ICUでは、医師から頻回に指示が出されます。確実に指示を遂行するため、常にリーダー看護師と指示内容を共有し、安全な医療を提供しています。

私のOFF TIME

初めての韓国旅行でリフレッシュ

年に2回取れる長期休暇は、旅行へ行ったり、友人と遊んだり、ゆっくり帰省するなど、心身のリフレッシュになるすばらしいシステムです。1年目の夏は、同期の友人と初の韓国旅行へ。ソウル周辺を観光し、伝統的な韓服を着て散策したり、満喫してきました。



FEATURES 東海大学医学部付属病院の特色



特定機能病院として 常に最先端の知識・技術を追求して 高度医療の提供に努める

急性期医療に対応すべく、多岐にわたる最新鋭の機器を備え、三次救急医療施設としても地域医療に貢献するとともに、豊かな患者満足度の推進にも取り組み、質の高いサービスの提供に努めています。



医療用ロボット「ダ・ヴィンチ・サージカルシステム」



高度救命救急センター内のMRXO（MR、CT、アンギオなどの検査機器と手術台が一体となった手術室）

私のTOKAI

看護成長記

～看護師1年目を振り返って～

看護の知識も技術も

浅いけれど、

患者さんとの

コミュニケーションを大切に、

闘病を支えてきた。

周囲の評価は、信頼の証。



NAME

内田 琉介さん

AFFILIATION

6A病棟(消化器外科)

2024年4月入職

※掲載内容は2025年5月時点の情報です。

先輩看護師の
ケアのきめ細やかさに感動

子どもの頃に骨折して、看護師をしていた母の勤務先のクリニックで診てもらったことがありました。来院患者さんへの話しかけや、表情を見て対応している母の姿に、子ども心に「自分も看護師になりたい」と思うようになり、看護系の大学へ進学。東海大学医学部付属八王子病院で行った実習中での看護師のきびきびとした動きや職場の和やかな雰囲気惹かれて、当院に入職を希望しました。

について回ります。先輩は常に周囲を見ていて、看護は一つひとつがていねいで、患者さんやスタッフとのコミュニケーションも上手。全てにおいて「すごい」と感動してしまうくらいでした。なかでも実地指導者の松永さんには、看護の大部分を教えていただいた、尊敬する先輩です。

仲間に対して、
踏み出せずにいた入職当初

病棟に配属された新人は私を含め4人。3人は東海大学出身で、私だけ他大学からの入職で、



寄り添い、
育てる看護の絆

日々のふれあいを通して、確かな信頼とチームの絆が育まれています。

した。今では笑い話ですが、「周りには知らない人ばかり」と勝手に孤独感を感じて、挨拶もうるくでさず、小声でぼそっと話すくらい。先輩に、「礼儀と感謝の気持ちをしっかりと表すことは大切」と指摘されてしまいました。入職して4カ月が経ち、入職当初よりも仕事に慣れました。そのおかげか、先輩からのフォローをもらった時には、きちんと感謝の言葉をはっきりと伝えられるようになりました。それとともに、病棟内で定期的に開かれている勉強会の「1年目会」で、先輩方が疾患について教えてくれ、同期4人で分担して調べているうちに、

内田さんへのMESSAGE

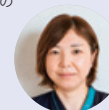
プリセプター 松永 薫さん

内田さんはとても素直で、何事にも真面目に取り組む姿勢を持っています。患者さんに「今日は内田君いないの?」と聞かれたり、退院する患者さんから「内田君にもよろしくね」と言われたりすることが多く、日頃の患者さんとの関わり方が良く表れています。これからも、内田さんらしさを前面に出して、患者さんを第一に考えて寄り添ってください。それに加えて、コミュニケーション能力の高さを活かして、患者さんの生活背景を捉えた看護を展開してほしいと思います。後輩から「内田さんみたいになりたい」と言われるような姿を見せることを期待しています。



師長 弓桁 知佳子さん

内田さんの患者さんへの対応はとてもしないで、常に笑顔で患者さん一人ひとりの声に耳を傾ける、信頼の厚い看護師です。多忙な中でも学ぶ意欲が高く、スタッフからも「一緒に働きたいと思える存在」として親しまれています。2年目に入り、先輩看護師から学ぶ立場に加えて、チームの中で自分の意見や視点を伝えられるようになってほしいと思います。経験を積み重ね、患者さんとの関わりから自身の看護観を深め、視野を広げてチームをリードできる存在になってくれることを期待しています。



丁寧な指導が育む看護のちから

豊富な経験にも基づくアドバイスが、スタッフ一人ひとりの力を引き出します。



先輩とも同期とも仲を深めることができました。
患者さんのお話に耳を傾け、つらい闘病を支え続ける

先輩のフォローから独り立ちした頃は、看護の知識・技術が浅く多重業務で優先順位をうまくつけられず、責任感がプレッシャーとなって「自分って全然だめだ……」



と落ち込んだ時期もありました。そんな時に支えてくれたのが、1年生1人に必ず付くメンターの先輩です。メンタル面や生活に配慮してくださるメンターにいろいろと話を聞いていただき、それだけでホッとした部分がありました。仲良くなった同期とも打ち解けて話をし、聞いてくれる人がいることに心から感謝しました。

しでも支えられるよう、お話を時間をできるだけ長く取れるようにしていたところ、あるとき院内に患者さんからの投書箱に、私の名前を記して「入院中に励ましてくれたので、頑張れた」と感謝の言葉が書かれていたことがありました。思い返すと、投書していたいた患者さんは高齢で胆管炎での入院を繰り返していた方で、私が受け持つことが多く、いろいろとお話しました。投書はともうれしかったですし、良い看護ができたのかなと実感できました。

ベテラン看護師の

看護の技を

食欲に取り入れる

消化器病棟ではさまざまな疾患とそれに対する治療法があり、重症度が高く、常に勉強が必要です。2年目に入ってから先輩ができ、みっともない姿は見せられません。分からないことはそのままにせず、隙間時間に自分で調べたり、勤務が一緒になったベテランの先輩に聞いていたりして、すぐに解決するようになっています。特に看護歴の長い先輩の視点は、深いところまで見ていて、い

私のOFF TIME

仲間との絆が深まる飲み会

同期や先輩、後輩との飲み会を定期的が開催されています。同じ病棟に男性看護師が多かった時は、「メンズ飲み会」と称して男性陣で飲みに行き、仲を深めるきっかけにしていました。また半年前からサウナにハマっていて、月1回くらい病棟の先輩と行き、心身を整えています。



かに自分は表面的な見方しかしていないかと痛感するほどです。入職当初、バイタルサインだけを報告することしかできませんでした。ですが、先輩の真似をしてみたり、どの点を観察しているのかを聞き、それを繰り返して実践していくことで、次第に自分なりにアセスメントし、報告もできるようになりました。

将来の夢は、救急看護を学び、最終的には訪問看護の分野に進んで、母のように地域の方々を看護を通して関わりたいと考えています。

FEATURES 東海大学医学部付属八王子病院の特色

手術ロボット「hinotori」導入



2024年度から八王子病院にロボット「hinotori」が導入され、泌尿器科や消化器外科のロボット手術が行われています。ロボット手術は安全かつ低侵襲で傷口も小さく出血も少ないというメリットがあります。手術室看護師は医師や臨床工学技士と連携し手術が安全・円滑に進行できるよう準備しま

す。全身麻酔下で数時間を要する手術なのでスキントラブルや適切な体位保持など事前に患者さんの情報から手術前・中・後に気を付けることをアセスメントします。使用する物は高額な物ばかりなので器械の取り扱いには慎重かつ確実に行う必要があり、手術を担当する看護師の重要な役割の一つです。



教育支援体制

TITLE

東海大学看護キャリア開発プログラム

東海大学看護研究会が中心となって2019年度から「TNCDP（東海大学看護キャリア支援プログラム）」を始動させました。これは、個々の看護職員の成長の段階を「看護師のキャリア指標のあり方」として示し、付属病院の看護師が、自分らしく、自分に合った職場で働きながら自己実現を目指すことと、それぞれの立場から東海大学の看護の理念を実践できる看護師を育成することを目的としています。「個人ファイル」に記されている領域ごとのポイントシートを使って、自分のキャリア達成度を確認し、あらかじめ定められた4つの指標を目指していきます。初年度は、看護職員の約半数が申請を行い、認証の証として各々のレベルに応じたバッジが授与されました。



自分の成長の軌跡を確認しながら、キャリアを培っていく

看護職員に一人ひとりに配布されるTNCDPファイル。領域ごとに詳細なチェックリストがあり、今の自分に足りない点などを明確に把握することができる。4段階のレベルは、まず「ジェネラリスト」からスタートし、「高度ジェネラリスト」「スペシャリスト」「高度看護管理者」を自ら選択し、キャリアアップを目指します。それぞれ達成ポイントが定められていて、認証されると該当するバッジが授与されます。

認定を取得した先輩 MESSAGE

足病変の重症患者の減少を目指し、スペシャリストとして力を発揮したい

フットケアのスペシャリストとして、外来で足病変患者への専門的指導やケア、フットケアに関わる看護師と連携して、継続看護を実践しています。看護師や医師から足病変に関する相談が増え、自信とやりがい、さらなる学びの意欲につながっています。今後は院内ではフットケア指導士としてチームを牽引し、足病変重症化の予防と患者のQOL向上のために力を発揮したいと考えています。院外では、フットケアを必要とする地域の重症患者の減少を目指し、地域の診療所との連携を強化し、フットケアを地域看護師にも根づくよう働きかけていきます。

感覚・頭頸部スペシャリスト

NAME

亀井 真由美さん

AFFILIATION

看護外来

1998年4月入職



患者さんの安心をサポートし、後輩看護師の育成に力を尽くしたい

幅広い知識や技術を活用し、OJTでの後輩看護師への指導と支援に積極的に関わり、当院救急看護への貢献が求められています。学びの継続は忘れず、学会参加や看護研究発表を通して専門知識や高度な看護スキルを身につけるよう努力。ICLSのインストラクターとして積極的な院外活動も行っています。今後は、患者の入院から退院、退院後までの様子がわかる看護師になりたいと考えています。退院支援や慢性期、緩和ケアなどさまざまな分野の看護に挑戦し、経験と知識を重ね、さらに上の段階の東海大学高度ジェネラリストを目指していきたいと考えています。

東海ジェネラリスト

NAME

谷井 日向子さん

AFFILIATION

ER

2018年4月入職



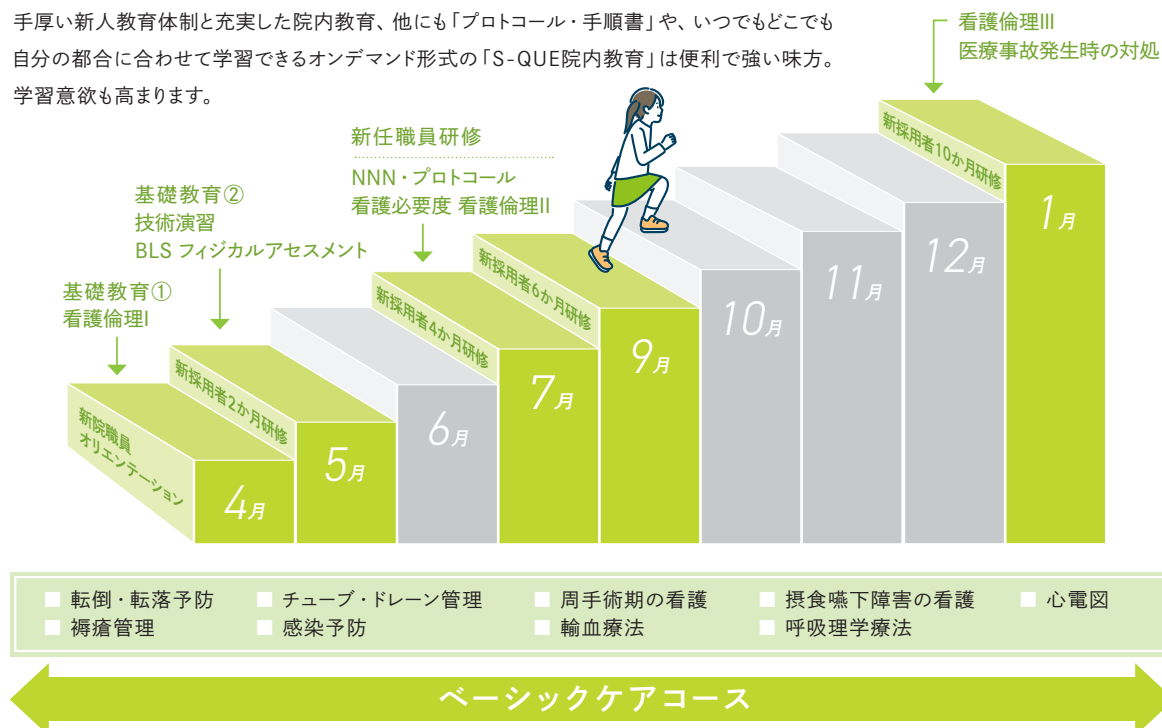
東海大学医学部附属病院機関で働く看護師の入職動機のうち、もっとも多い回答が「卒後教育が充実しているから」。
経験年数や目指す専門領域に合わせて、スキル・知識を着実に身につけていけるさまざまな教育プログラムで、
皆さんのステップアップを応援しています。

TITLE

新人看護師教育プログラム

充実した院内教育と支援手厚い体制

入職してからの1年間は、すべてが初めての経験。日々の業務に不安を感じるのは当然のことです。
手厚い新人教育体制と充実した院内教育、他にも「プロトコール・手順書」や、いつでもどこでも
自分の都合に合わせて学習できるオンデマンド形式の「S-QUE院内教育」は便利で強い味方。
学習意欲も高まります。

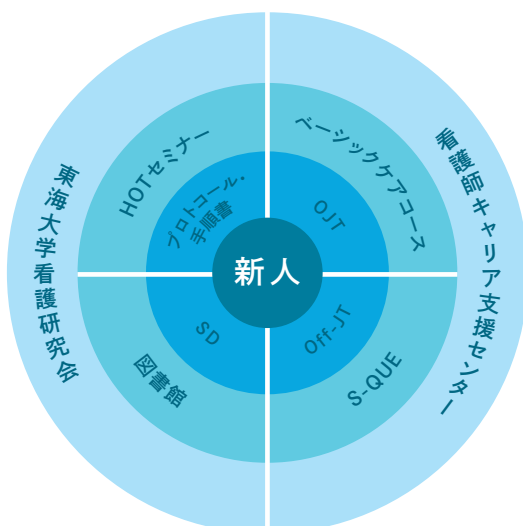
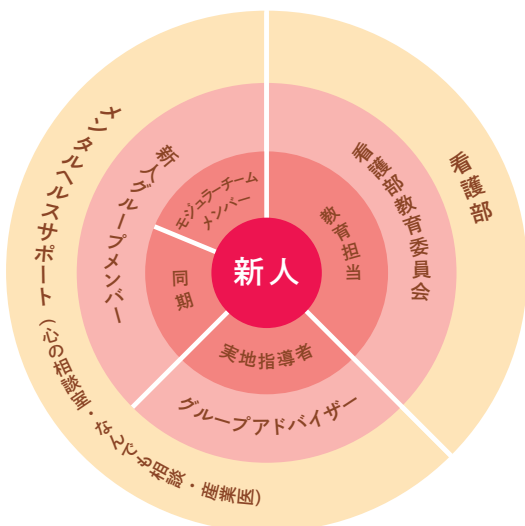


新人のサポート体制

病棟・病院全体で育てる体制をとり新人看護師の成長をサポートします。メンタルサポートは相談しやすい支援を行っています。

学習支援

基本的な臨床実践能力を獲得できるような教育体制と、総合大学の利点を生かし病院と教育機関が連携し充実した教育を提供しています。



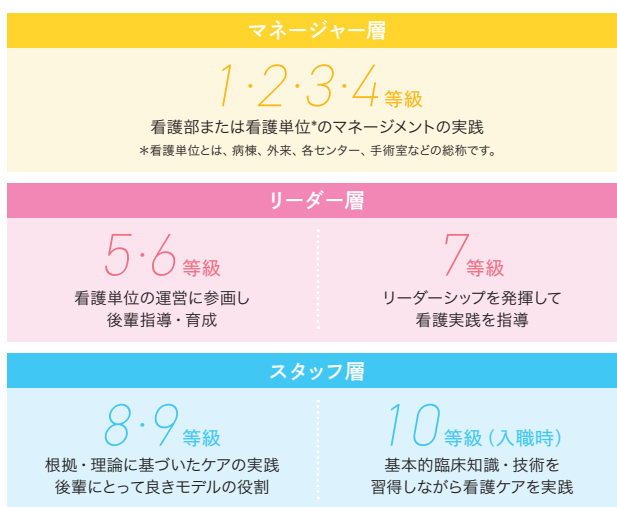
教育支援体制

TITLE

職能資格制度

スムーズなステップアップをサポート

東海大学医学部付属病院機関の看護部では、全国に先駆けて職能資格制度を導入しています。新卒の看護師は10等級からスタートし、各等級ごとに決められた役割を担い、目標を持つことが求められます。10～8等級がスタッフ層、7～5等級がリーダー層、4～1等級がマネージャー層という3つの階層に分かれ、キャリアアップを目指すために、レベルに応じた教育研修を受けます。経験年数だけではなく、能力、本人の取り組み姿勢や日常の勤務の様子などを公平に考課する人事考課制度によって適正な昇格が行われ、給与にも反映されます。



TITLE

東海大学看護研究会

付属病院機関と看護教育機関が連携

東海大学看護研究会は、2011年4月、東海大学医学部付属病院機関と2つの看護教育機関（医学部看護学科・東海大学看護師キャリア支援センター）に在職する看護職員が連携して発足し、「看護教育の充実と看護職員の質向上を図ること」を大きな目的に、東海大学看護の理念を「ヒューマンイズムと科学に基づいた『心温まる看護』」としました。この研究会には、教育部門教育委員会、キャリアパス委員会、研究部門研究委員会、学術集会運営委員会の4つの委員会が設置されています。これらの委員会によるさまざまな企画・イベントには、自由に参加することができます。



年1回開催される「学術集会」は、看護研究発表会、基調講演・シンポジウムの構成。多くの看護教職員が参加し、意見交換をしたり、知見を得る機会になっています。

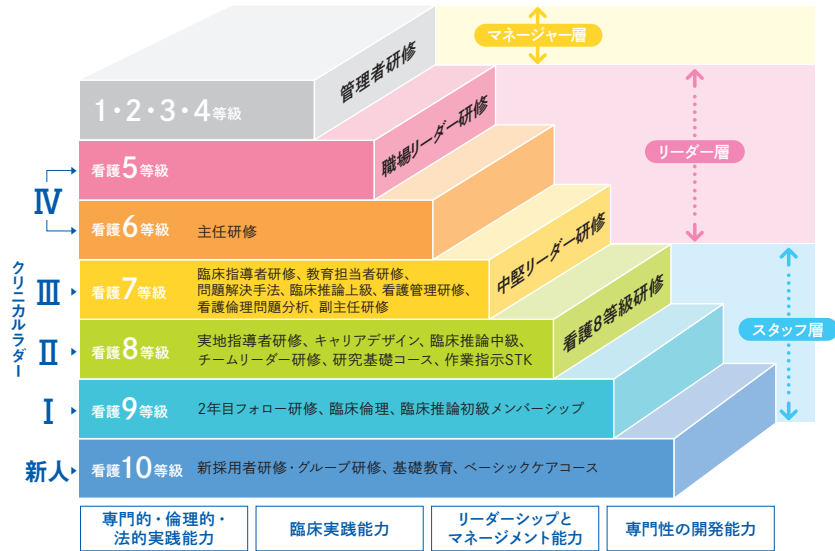
東海大学医学部付属病院機関で働く看護師の入職動機のうち、もっとも多い回答が「卒後教育が充実しているから」。
経験年数や目指す専門領域に合わせて、スキル・知識を着実に身につけていけるさまざまな教育プログラムで、
皆さんのステップアップを応援しています。

TITLE

人材育成

人事制度に沿った教育システム

『心温まる看護』を実践できる看護師を育成するために、人事制度（資格等級）と4つの教育枠組みを基軸に教育プログラムが設けられています。教育プログラムは、資格等級に求められる能力が開発できるよう看護実践、看護管理、看護研究などさまざまな研修プログラムの構成になっています。また、資格等級により学園の定める指定研修を受け、よりレベルの高い能力の啓発を行います。この教育システムは日本看護協会（JNA）の提唱する臨床ラダーシステムの考えも取り入れ、看護師としてのキャリアアップを支援します。



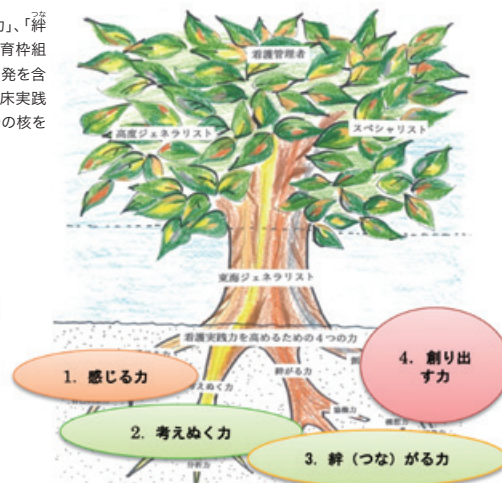
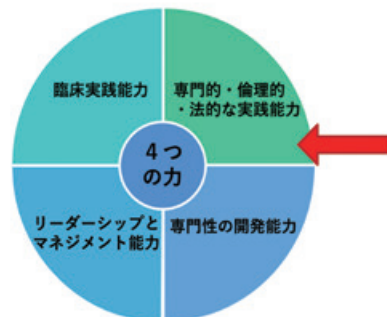
東海大学付属病院機関の看護職に対する継続教育の概念

I. 【目的】

東海大学付属病院機関の看護職に対する継続教育の共通理念に基づき、次に掲げる事項を遂行することを目的とする。

II. 【継続教育の概念図】

東海大学看護職員に求められる「4つの力」である「感じる力」、「考えぬく力」、「絆（つな）がる力」、「創り出す力」（マスタープラン・TNCDP参照）を核・根とした。そして教育枠組みとして、日本看護協会（JNA）が示す看護師の専門職としてのキャリア開発を含む4つの看護実践能力習熟段階「専門的・倫理的・法的な実践能力」、「臨床実践能力」、「リーダーシップとマネジメント能力」、「専門性の開発能力」が、その核を取り囲みながら太い幹で支え、枝葉を高く伸ばし育っていく樹を表現した。



東海大学病院看護師に求める「4つの力」		
感じる力	人や事象に関心・感心を持ち関わる力	コミュニケーション力、自己洞察力、気づき力
考えぬく力	問題意識をもち深く考え、解決に導く力	探究心、分析力、継続力
絆（つな）がる力	目標に向かってたよな人々と集結する力	協働力、アイデンティティの確立、関係構築力
創り出す力	自由な発想で新しい価値を生み出す力	ひらめき力、開発力、構想力

教育支援体制 看護師キャリア支援センター

東海大学の付属病院機関と 看護教育機関の英知を集結し、 看護師のキャリア形成を支援

東海大学の教育理念である「ヒューマニズムと科学の融合」を礎に、多様化する社会ニーズに対応できる優れた看護師を社会に送り出すことを目的としています。東海大学医学部付属病院（伊勢原・八王子）と、東海大学の看護教育機関が協力し、最先端医療を提供する大学病院の現場における知識と技術、学術的観点からのアプローチを融合させた教育環境を整備。「認定看護師教育課程」「継続教育」「地域貢献」を柱に、付属病院のみならず、全国の看護師一人ひとりのキャリア形成を支援しています。

集中ケア認定看護師教育課程教員 尾野 敏明

最新の知識と実践力を身につけ、高度な集中ケアを提供する看護師を育成しています。確かなスキルを獲得し、自信を持って看護ができる自分を築きあげてみませんか。



集中ケア認定看護師教育課程教員 小田 知子

看護の理論と実践を深め、専門性を高めたい全国の看護師を応援しています。一緒に臨床経験を通じて自己成長し続ける看護師を目指しましょう。



救急看護認定看護師教育課程教員 中嶋 康広

患者さんを良くしたい思いを叶えよう！日常的に使えるものから、より高度な知識・技術を身につけるものまで様々な教育プログラムを展開しています。活用してください。



救急看護認定看護師教育課程教員 丸山 橘子

看護師キャリア支援センターでは学生さんから働いている看護師まで、様々な研修やセミナーを開催しています。働きながら学べる環境が揃っています。



TITLE

認定看護師教育課程

全国唯一の「救急看護」「集中ケア」の 認定看護師教育課程（A課程）を運営中

神奈川県伊勢原市の東海大学医学部付属病院に隣接する伊勢原キャンパスでは、「救急看護認定看護師」と「集中ケア認定看護師」の2つの教育課程（A課程）を運営しています。いずれも日本看護協会認定の教育機関として全国唯一です。本センターから全国に優秀な人材を輩出しています。

POINT

1 高い水準の教員陣

著名な外部講師の招聘をはじめ、本学医学部（医学科・看護学科）の教員、認定看護師、専門看護師、薬剤師、リハビリテーション専門職等のスペシャリストによる専門性の高い講義を行います。

POINT

2 研修生ファーストの支援

研修生一人ひとりに対して、担当教員がきめ細かな学習支援を行っています。修得した能力を存分に活用できるよう、院内・院外を問わず、具体的な方法などについて多角的なサポートを実践しています。

POINT

3 大学病院ならではの 充実した設備

さまざまな臨床訓練が可能な臨床技能訓練センター（スキルクリニック）、23万冊以上の蔵書数を誇る図書館、コンピュータトレーニングルーム、実習室など、充実した設備が整っています。



認定看護師教育課程で行われている実習風景



開講している教育課程

救急看護認定看護師教育課程

新生児から高齢者まで、あらゆる年齢の病院前診療に必要な蘇生術や応急処置法、および診療前後における看護の特色を踏まえ、チーム医療の要として自立性のある看護師を育成します。あえてA課程を採用したのは、患者さんの生活の質向上と、地域医療や社会に貢献する、本来の認定看護師が目指す看護の追究を重視しました。全国で唯一の教育機関として、全国から研修生を受け入れ、修了生は全国各地の医療機関で活躍しています。

集中ケア認定看護師教育課程

生命の危機的状態にある、急性かつ重篤な患者さんとその家族に対して、熟練した看護技術を駆使し、より高度な看護実践の能力を発揮できる看護師を育成します。また、看護実践を通して他の看護職者に対する指導力や相談対応・支援ができる力を育成します。本課程も全国唯一の教育機関であり、全国から熱意あふれる研修者が参加しています。

TITLE

継続教育

1区分1パッケージから受講可能。
学びの意欲を応援する「看護師特定行為研修」

勤務部署での実践的な教育に加えて、キャリアアップを目指す教育研修プログラムとして、「スタッフ層」「リーダー層」「マネージャー層」の3階層に分け、レベルに応じたプログラムを開催しています。さまざまな領域の専門・認定看護師が主導する、専門性の高い実習や研修も設けています。また、継続教育の一環として、「看護師特定行為研修」を運営。東海大学の看護教育の信頼に基づいた厚労省指定研修機関として、医療安全に配慮した、特定行為に必要な専門的臨床実践力を育成しています。e-ラーニング形式の採用、臨地実習は原則研修生の所属施設で実施など、仕事と両立しやすい研修プログラムを整備。さらには、患者さんのニーズに則した特定行為を1区分1パッケージから選択受講が可能。リーズナブルで明朗な価格を設定し、学びの意欲を応援しています。



専門・認定看護師活動報告会



特定行為実践研修



新人研修

TITLE

地域貢献

地域に門戸を広げ、高度な東海の看護を発信

大学病院としての高水準な看護実践スキルと、看護教育の場で培ってきたさまざまな研究成果等、専門・認定看護師を講師陣とした教育機会を、地域に対して開いています。「がん看護」などのオープンセミナー、「クリティカルケア看護」「緊急度判断（JTAS/トリアージ）・臨床推論」「ICLS」「ICLS指導者養成ワークショップ」「患者急変対応・気づき」「看護学生用オープンセミナー」など、神奈川県看護協会と連携して全31コースを開催中です。

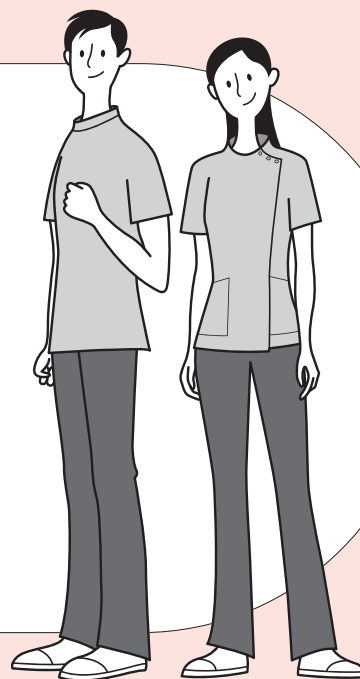


2022年10月に開催されたオープンセミナー「創傷ケアI」の様子

MESSAGE from PROFESSIONALS

さらなる **キャリアアップ**をめざす 【先輩看護師たち】

真のプロフェッショナルとして、自分の目指す看護を実践していきたい——。
そのために、先輩たちが選択したそれぞれのキャリアアップ。
少し先を歩む先輩から、これから看護師を目指すあなたへのメッセージです。



MESSAGE

01

【精神看護専門看護師】

体の疾患が及ぼす、心へのダメージ。
体と心をつなぐケアの方策を
医師や看護師と考え、実践する



精神看護専門看護師

成瀬 治さん

東海大学医学部付属病院（伊勢原）
高度救命救急センター／2008年入職



身体疾患で病む身体は、知らず知らずに心にもダメージを与えます。精神看護専門看護師（リエゾンナース）は、こうした「心のダメージ」に焦点を当てて、現場の看護師と一緒に患者さんのケアを考えたり、看護師自身のメンタルサポートなどを行ったりします。

資格取得のきっかけは、当時の院内にリエゾンナースがおらず、精神科医や看護部をはじめとしたリエゾンチーム立ち上げの機運が上がっているのを知ったことです。前職が精神科病院である私の経験や思いが役立つのではないかと考え、申し出ました。資格取得

期間中は、在職のまま大学院に通えるよう、看護部からの支援を得て経済的な不安もなく勉強に猛進できました。大変でしたが、夜勤の前後に大学院に通い、当時24時間開館していた本学の大学図書館をフル活用したものです。

資格取得後は、院内での活躍の場が大きく広がりました。主治医から精神科へ相談の依頼がある、リエゾンナースとして赴き、患者さんと面談。その他、スタッフのメンタルヘルスケアにも携わっています。まだまだ道半ば。今後は東海大学付属病院機関のロールモデルになれるよう、日々精進しています。

MESSAGE

02

【フライトナース】

限られた時間と場所と設備の中で、
大切な命を救うため、
より専門的な知識と技術を習得



BLS、ACLS、ICLS、ICLSインストラクター、
JPTEC、JTAS、DMAT-L、DMAT

高橋 傑さん

東海大学医学部付属病院（伊勢原）
高度救命救急センター／2012年入職



「空への憧れ」と「看護師」の2つの願いを叶えられるのは「フライトナース」です。

しかし、実現するのは狭き門。救命救急センターの所属ナース約160人のうち、フライトナースは約20人。毎年数名しか任命されません。出動する先輩は、エビデンスに基づき超急性期での看護や診察の介助を迅速、かつ的確に行い、同時に後輩への教育も実践します。その姿を間近に見て、最前線で主体的に働くには、多岐にわたる疾患や救急処置への対応、看護実践、チームマネジメント能力などが

求められると痛感しました。

院内で経験を積み重ねながら、資格取得を目指し地道に勉強。当院には充実した院内教育や看護師キャリア支援センター主催の教育コースがあり、学びやすい環境が整っています。さらに職場には各コースのインストラクターが多く、隙間時間を利用して指導してもらえるメリットも大いに活用しました。

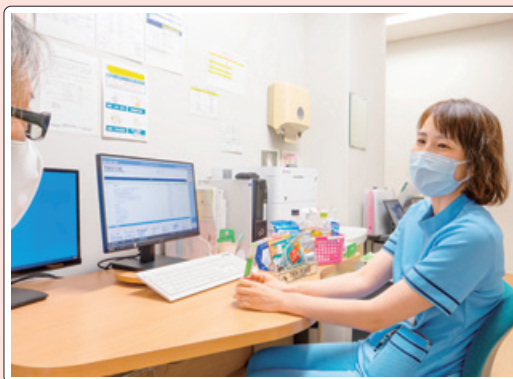
念願が叶って3年。フライトナースになるのは容易でなく、時間もかかりますが、自分がやりたいことは諦めずにとことん頑張っていると思っています。

MESSAGE

03

【特定行為研修修了看護師】

患者さんの個別性に合わせた
きめ細やかな糖尿病看護実践のために
より高度な資格を取得して現場に還元する



特定行為研修修了看護師、糖尿病看護認定看護師、
日本糖尿病療養指導士、
動機づけ面接技法2級、フットケア指導士

久保 麻衣子さん

東海大学医学部付属八王子病院
外来 / 2005年入職



入職から5年間は小児科病棟、
出産後に復帰して外来へ異動し、
そこで看護人生に大きな影響を与
える当時の糖尿病内科の専門医と
の出会いがありました。患者さん
によって細やかに治療内容を考え、
患者さん自身が納得できるように
相談しながら決め、治療だけでな
く患者さんの経済面から性格、家
族構成まで配慮した診察に驚きま
した。私もそのように患者さんに
関わりたいと、まず日本糖尿病療
養指導士の資格を取得しました。

りないと痛感。その先輩看護師が
示す質の高い看護を提供するため
に、認定看護師の資格取得を決
意。取得後は、専門分野を学んだ
者として自分の発言に責任を持
ち、患者さんやスタッフに還元す
ることを心がけて活動しました。

2023年には、最新知識を活
かした積極的な糖尿病看護を実践
するために、栄養や水分管理、血
糖コントロールに関わる薬剤投与関
連の特定行為研修を修了。現在は、
小児から高齢者まで、併存疾患を
持った糖尿病患者さんの生活に合
わせた療養行動や継続した通院が
できるようにサポートしています。

MESSAGE

04

【皮膚・排泄ケア認定看護師】

家庭での役割と仕事と勉強を
両立させて資格を取得。
院内で求められる人材になる



皮膚・排泄ケア認定看護師

鈴木 涼太さん

東海大学医学部付属八王子病院
外来 / 2012年入職



入職当時、皮膚・排泄ケア認
定看護師の先輩の組織横断的に活
躍している姿が印象に残っていま
した。看護歴10年目を迎える頃、
もつと患者さんからも医療スタッ
フからも頼りにされるために、専
門性の高い資格を取得しようと、一
念発起し挑戦しました。

2021年12月に資格を取得
し、2022年度から外来に所属
し、認定看護師として専従で活動
し、病棟の枠を超えて院内全体を
見ています。資格取得の際に、創傷
に関する特定行為研修を組み込ん
だカリキュラムを修了。活動開始
2年目から、病棟からオストミー
についての勉強会開催の依頼が増
え、褥瘡や創傷の管理について期
待されていることを実感していま
す。現在、患者さんが保有する褥
瘡のケアがメインですが、「新たな
褥瘡をつくらないこと」を最終目
標に掲げ、院内のスタッフと密に連
携していきたいと考えています。

MESSAGE

05

【緩和ケア認定看護師】

資格取得時から発展し、浸透した緩和ケア。
今後は非がん患者さんへの緩和ケアを
ベーシックなケアにしていきたい



緩和ケア認定看護師

長島 聖子さん

東海大学医学部付属病院
12B病棟（血液腫瘍内科） / 2001年入職



入職後に所属した耳鼻咽喉科病
棟では、頭頸部がんの患者さんが手
術や抗がん剤治療、放射線治療に
よる疼痛や嘔気などの合併症だけ
でなく、失声や嚥下障害、ボディイ
メージの変化など、全人的な苦痛
を抱えていました。看護を通して、
症状をやわらげ、その人らしい生き
方をサポートしたいと思い、認定看
護師資格取得を目指しました。

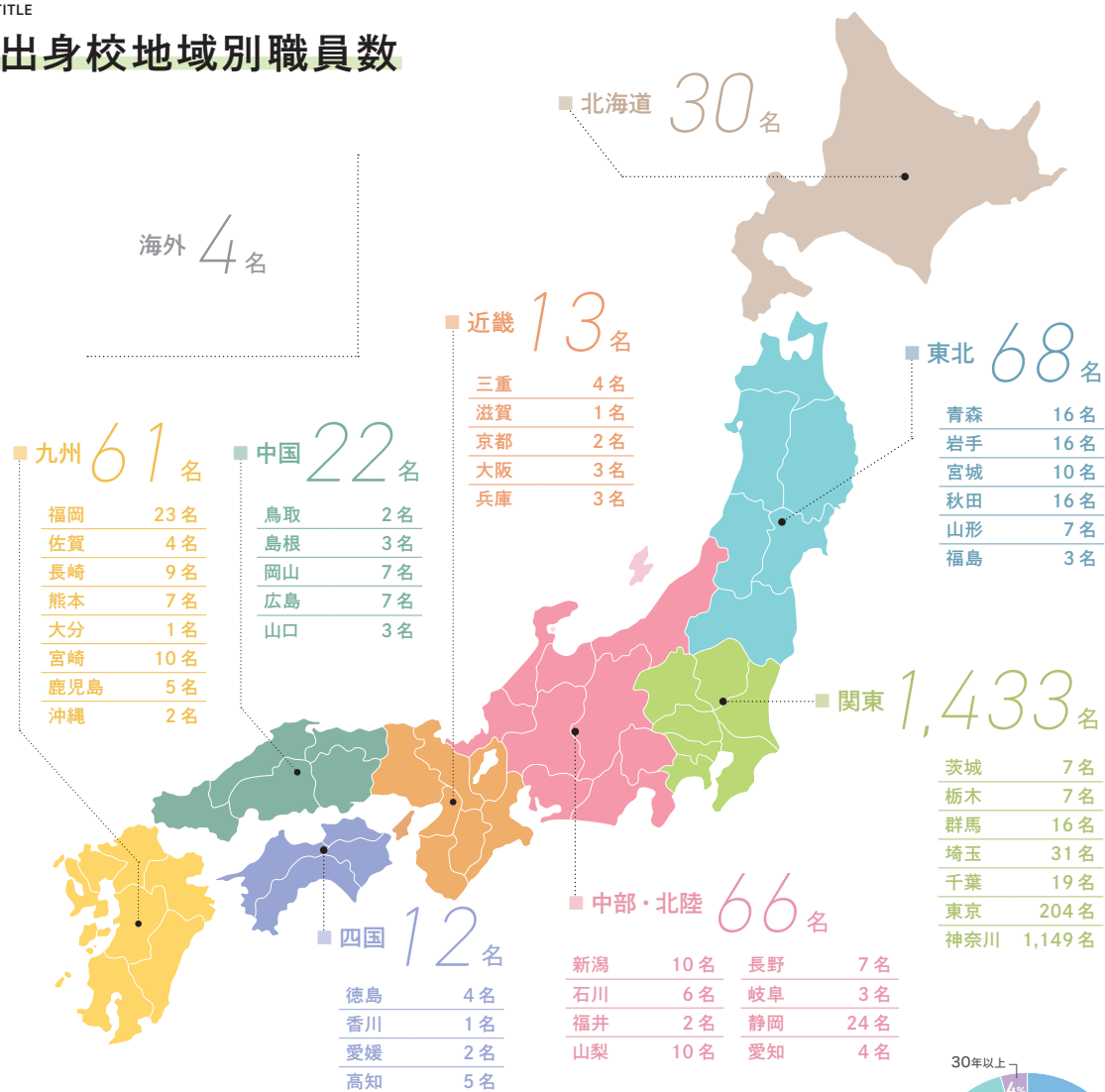
資格取得後は、入院中の患者さ
んに緩和ケアを実践するだけでな
く、院内の緩和ケアチームの専従看
護師となり、院内における緩和ケ
アの仕組みづくりを行い、他職種と
の連携を構築するなど、認定看護
師としての活動の場が広がってい
きました。現在は病棟所属ですが、認
定看護師として求められることは
多岐にわたり、看護師として働き
続ける原動力になっています。

近年、非がん疾患における緩和
ケアの重要性が認識されています。
症状緩和はもちろん、がんと比較
して予後予測の困難さや多様な疾
患があることから、治療やケアの
選択について、患者家族の意思決
定支援も重要なケアになります。
今後の目標としては、非がん疾患
においても緩和ケアがベーシッ
クなケアになるよう活動してい
きたいと考えています。

データで見る東海大学病院

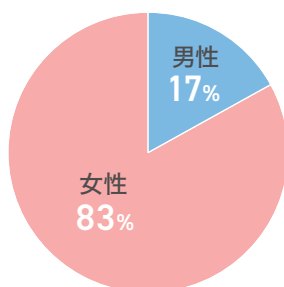
TITLE

出身校地域別職員数



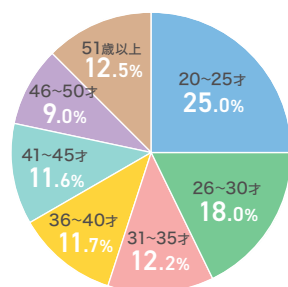
TITLE

男女別割合



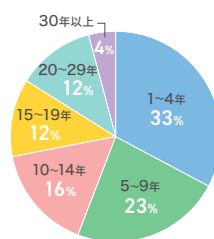
TITLE

年齢構成割合



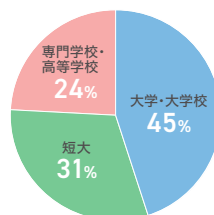
TITLE

在籍年数割合



TITLE

出身校種別割合



TITLE

活躍するSPECIALIST

認定看護師 94名 専門看護師 22名 特定行為 22名 認定管理者 5名

特定機能病院として、高度先進医療及び急性期医療に対応すべくクリティカル領域の資格取得者が多いのが特徴です。それぞれが専門領域での学びを深め、看護の質向上のため院内や地域の看護場面で活躍しています。特定行為看護師による特定行為の実施は、適切なタイミングで患者介入することにより重症化の予防や看護師の心理的安全性の担保、また、医師のタスクシフトに大いに貢献しています。自己の目指すキャリアと組織の求める人材育成のため資格取得を積極的にサポートし、組織横断的に活動できるよう支援しています。

認定看護師（19領域）			
集中ケア	18名	糖尿病看護	3名
救急看護	15名	慢性心不全看護	3名
乳がん看護	1名	透析看護	2名
小児救急看護	1名	慢性呼吸器疾患看護	3名
新生児集中ケア	2名	認知症看護	3名
手術看護	5名	皮膚・排泄ケア	8名
がん性疼痛看護	3名	摂食・嚥下障害看護	5名
がん化学療法看護	3名	脳卒中リハビリテーション看護	2名
緩和ケア	6名	感染管理	10名
がん放射線療法看護	1名		
専門看護師（6分野）			
急性・重症患者看護	10名	遺伝看護	1名
家族支援	5名	精神看護	1名
がん看護	4名	感染症看護	1名

2025年4月1日現在

COLUMN

キャリアアップの支援体制

自分のめざす看護を実践したい。東海大学病院では、そんな高い志を持つ看護職員に応えるため、さらなる資格取得のための支援体制を設けています。

1 認定看護師・特定行為研修進学

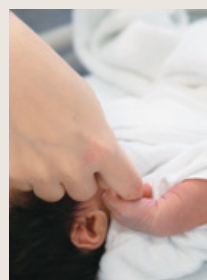
進学支援として在職したまま学べる「長期派遣制度」を設定。勤務継続はもちろん給与・賞与も支給され、安心して学習に専念できる体制を整備しています。また特定行為研修では、多職種連携の下で自施設で実習可能な教育体制を整えています。
※詳細はP.12～15をご参照ください。

2 助産師学校進学

助産師資格獲得のための進学を支援する制度です。長期派遣で在職したまま学ぶことができ、奨学金の貸与や卒業後の就労で返還が免除になる制度を設けています。

3 大学院進学

自分のキャリアをさらにステップアップしたいという意欲の高い看護職員のために、大学院への進学を支援する制度です。勤務時間外での学びを支援するため、勤務時間の配慮などを行っています。



付属2病院紹介

ISEHARA

東海大学医学部付属病院

ADDRESS

〒259-1193
神奈川県伊勢原市下糟屋143

DATA

病院延床面積 69,509㎡
地上14階・地下1階
許可病床数 804床
看護職員数 1,117名
最寄り駅 小田急線伊勢原駅
(2025年4月1日現在)



東海大学医学部付属病院は、特定機能病院として、多岐にわたる高度医療を提供しています。最新の医療設備やシステムを備えて最先端医療に取り組むとともに、看護師が中心となって開発した入退院支援システム（PFM）をはじめ、看護領域においても大学病院の役割を果たすため、積極的に取り組んでいます。高度救命救急センター、総合周産期母

子医療センターを有し、神奈川県湘南から県西地域の急性期医療に貢献する広域救急搬送システム「ドクターヘリ」の運用医療機関でもあります。さらに、がん診療連携拠点病院として、悪性腫瘍に対する専門的診療を行っています。常に最先端の知識・技術を駆使して、質の高い医療の提供を目指しています。

TITLE 寮



2011年に完成した職員寮で、300戸もの規模が自慢。最新の設備でセキュリティも万全。安心して暮らせる環境がうれしい！



病院まで徒歩
約15分
家賃
35,000円



TITLE アメニティ



医学部医学科・看護学科のキャンパスと隣接している大学病院だからレストランやカフェが充実

学生用、教職員用のレストランに加えて、メニューも雰囲気も違うレストランやカフェがあるので、その日の気分でランチを楽しむことができます。いずれも栄養管理の行き届いた豊富なメニューが魅力です。



スターバックスコーヒー
テイクアウトを利用して、休憩室でコーヒータイムを楽しむこともできる。



日本料理「春」
病院棟5階に日本料理店。あんみつなどの和製スイーツも楽しめる。

TITLE 保育所



病院の敷地内にあるので安全安心送り迎えのしやすさも魅力！

「院内保育所ひまわり」は、病院棟と隣り合った建物の中にあります。3才になる年度末まで子供を預けられるので、子どもが生まれてからも安心して働ける環境を整えています。

東海大学医学部付属病院

看護部ホームページは
こちら>>>



東海大学医学部附属病院機関は、2つの病院が各地域に密着した医療に務めると共に「ヒューマニズムと科学の調和」を基調としながら、各々が特色ある医療活動を推進し相互に連携し合うことによって、日本の医療・看護・福祉の発展に大きく貢献しています。



HACHIOJI

東海大学医学部附属八王子病院

ADDRESS

〒192-0032
東京都八王子市石川町1838

DATA

病院延床面積	54,000㎡ 地上10階
許可病床数	500床
看護職員数	533名
最寄り駅	JR八王子駅、JR北八王子駅 (2025年4月1日現在)

大学病院としてあらゆる疾患に対応できるように、最新機器・設備を整備して、先端医療の推進を図っています。がん治療にも積極的に取り組んでおり、最先端の医療技術を駆使した内視鏡下手術、腹腔鏡下手術など低侵襲な治療を実践しています。院内の高精度放射線治療装置による放射線治療は、今後、手術、化学療法とともにがん治療における集

学的治療の要として、その成果に期待が集まっています。また、地域の急性期医療にも大きく貢献するために、救急センターの設置に加えて、東京DMATに参加しており、災害時には専用のDMATカーで出動して医療活動を行います。小児医療についても、小児センターを中心に、救急にも対応した質の高い小児医療を展開しています。

TITLE 寮



見晴らし抜群の寮からは、病院へもJR八王子駅へもバスで10分程度。オートロックのマンションなのでセキュリティも万全。24時間利用できるランドリーも完備！



病院までバスで
約10分

家賃
53,000円
(部屋のタイプによって異なる)



TITLE アメニティ



近隣の住民にも愛される
大規模病院ならではの充実したアメニティ

誰でも利用可能なレストランに加えて、近隣住民にも人気のベーカリーカフェを併設。コンビニエンスストアやATM、さらにはコインランドリーもあり、生活に必要なものを病院内で揃えることができます。



レストラン ピアンモール
日替わりのランチや定食・麺類・季節のメニューなど多彩なメニューを用意。



ベーカリーカフェ コア
焼き立てのパン・フレッシュサンド・入れたてのコーヒーなどを販売。

TITLE 保育所



「のびやかに育て 大地の芽」を
理念としてあかろく、
元気な子供たちの声が響きます

定員が16名の小さな保育園ですが、勤務に合わせて7:00から21:00まで預けることができます。敷地内にあるので何かあればすぐ駆けつけられるので安心して働くことができます。

東海大学医学部附属八王子病院

看護部ホームページは
こちら>>>





東海大学

TOKAI UNIVERSITY HOSPITAL

東京

神奈川

HACHIOJI

ISEHARA



[問い合わせ先]

東海大学医学部附属病院
事務部事務課(人事)

〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143

TEL.0463-93-1121(代表) / 0463-92-5051(直通) mail: go-nurse@tokai.ac.jp

